

# 広報のほりば おしらせ

発行 4 9 . 1 . 1 5 . No 4 4

## 登別市民憲章

未来をつくる青少年の  
健全な夢の育つまちを  
つくりましょう。



### 四月からの

### 保育所の児童を

### 募集

四月からの市保育所（登別、本町、富浦、富士、鷺別、上鷺別、川上）の入所児童を、つきのおり募集します。

なお、現在の鷺別保育所は、鷺別地区の人口増によって児童数が増えています。そこで、みなさんのご要望にこたえるため市では昨年、鷺別小学校校横（鷺別町一八一番地）に保育所を新築しており、現在の定員六十名から百二十名に増やし、零歳保育（生後六か月以上）及び一歳・二歳児の保育も行うことになっていきます。

### 申請書交付及び受付期間

一月二十三日（水）から一月三十日（水）までの期間。

なお、申請書の交付と受付は、市社会課社会係または、各支所で行ないます。

ただし、上鷺別保育所は当該保育所で行ないます。

### 入所資格

満三歳以上（川上保育所、鷺別保育所は生後六か月以上）で、次の項目のうちどれかに該当する児童です。

- ◎母親がいない家庭
- ◎母親が出産の前後、または心身の障害で保育できない家庭
- ◎母親が昼間、家庭外で仕事をしたり、家庭内で子供と離れて家事以外の仕事をするために、保育できない家庭。

### 募集予定児童数

保 育 所	3 歳 未 満 児			3 歳 以上 児	募 集 児 童 数
	0 歳 児	1 歳 児	2 歳 児		
富 士	-	-	-	1 6	1 6
本 町	-	-	-	3 1	3 1
上 鷺 別	-	-	-	3 2	3 2
登 富	-	-	-	2 2	2 2
川 上	2	1	-	2 0	2 0
鷺 別	6	7	7	1 9	2 2
鷺 別	6	7	7	7 5	9 5

## 児童手当の支給対象を拡大

児童手当は、現在、（昭和四十九年三月三十一日まで）十八歳未満の児童が三人以上いる家庭で、昭和三十八年四月以後に生れた三番目以降の児童に月額三千元が支給されていますが、今年の四月一日から、十八歳未満の児童が三人以上いる家庭の三番目以降の児童に支給されることとなります。（ただし、三番目以降の児童が義務教育を終了している場合は該当しません）

▼申請書の受付は、ことし一月から三月三十一日（四月一日以後に



市では、医師、保健婦、栄養士による赤ちゃん検診を、つきの日程でおこないますので、母子手帳を必ず持参してください。

### ◎対象児

昭和四十八年九月生  
昭和四十八年十月生

### ◎内容

計測、診察、栄養指導、育児指導

### ◎用意するもの

変えオムツ、バスタオル、通知ハガキ

## 赤ちゃん検診

実施月日	受付時間	実施場所	対象地区
1月23日	12時00分 ～12時30分	鷺別公民館	鷺別町 上鷺別町 富岸町
1月25日	12時30分 ～1時	中央公民館	来馬町 川上町 鉦山町 札内町 鷺別町 千才町
1月22日	12時30分 ～1時	登民会館	登別町 富浦町 札内町 中登別町 登別温上町 泉町 カルルス町 登別町

申請した場合は、受付した月の翌月分から支給）、まで市民生部社会課及び各支所でおこないます。

▼一定以上の所得のある人（たとえば扶養親族五人の場合、四十七年中の所得が二百六十八万円以上）には支給されません。ただし、昭和四十九年六月以降の支給分はこの所得制限額が引き上げられる予定になっています。

なおくわしく知りたいかたは、市民生部社会課給付係（⑤二二一番）にお問い合わせください。

# 一月下旬の予防接種

一月下旬の予防接種を次のとおりおこないますので、次の点に注意して受けるようにしてください。

- 体温は家で計ってください
- 小学校入學予定者で保育所、幼稚園に通っていない子はジフテリアを受けてください。

## ※実施日及び予防接種名

一月二十四日 三種混合、ジフ

一月三十一日 三種混合

## ※場 所

いずれも中央公民館

## ※受付時間

午後二時～一時三十分まで

## 冬の生活をたのしく



冬期間は屋外でのスポーツを

## 胃腸病検査

## 婦人科検査

を受けよう

市では、道対がん協会の協力により、胃、婦人科の検査を行なっております。

今年も次の日程により、胃及び婦人科の検査を行いますので、

受診されるようにしてください。日程の都合上定員になりますので、受付期間内でも切りますので、早目に申込んでください。

○ 受付期間(胃、婦人科ともに) 一月十六日～一月三十一日

○ 検診料(胃、婦人科ともに) 一般 八五〇円

○ 検診料(胃、婦人科ともに) 国保 二五五円

○ 受診当日七十才以上 三五〇円

○ 申込先 市役所保健環境課

○ 検診対象者 (胃) 三十五才以上の希望者 (婦人科) 三十才以上の希望者

実施日	受付時間	実施場所
2月12日	午前6時～7時	鷺別支所
13日	" "	中央公民館
14日	" "	鷺別支所
15日	" "	中央公民館

実施日	受付時間	実施場所
2月15日	午前8時30分～午後3時	中央公民館
16日	" " "～午前9時	鷺別支所
	午後0時30分～午後2時	鷺別支所

48年度

# 登別市婦人大会が

## おこなわれます

登別市婦人団体連絡協議会(会長 宮城キエ子)では、おかあさん方の市内婦人大会を次のとおりおこないます。

婦人会に入っていないお母さん方も、自由に参加されるよう広くよびかけています。

## 趣旨

婦人の職場進出にともない、活動分野にも幾多の諸問題が生じている今日、「実践する婦人」の実情をもとに活動を再認識すると共に、さらに多くの会員の、相互の連絡を密にするため、この大会を開催するものです。

## 主催

登別市婦人団体連絡協議会

## 日時

昭和四十八年二月二十二日 十時

# 生活者会議を開きます

登別市生活者会議実行委員会(委員長 石本弘子)では、次のとおり生活者会議を開きます。

委員会では、広くみなさまの参加をよびかけております。

## 趣旨

最近の急激な物価高騰、資源不足により私達の家庭生活や社会生活をもう一度見なおし、これからの暮らしの中に起きてくる具体的な課題や問題をとりあげ、これらの解決をはかる場として、合わせて生活学校運動の新しい世論を高めることをねらいにしています。

## 主催

登別市生活者会議実行委員会

## ◎場 所

中央公民館

## ◎対 象

市内に居住する婦人及び婦人会会員

## ◎内 容

- ・パネル討議
- ・働く婦人の問題
- ・物価の問題
- ・行政に対する要望
- ・レクリエーション

## ◎参加申し込み

参加される方は、二月五日までにハガキまたは電話で申し込み願います。

## ◎申し込み先

登別市教育委員会社会教育課 電話五局五六六三まで。

表について) 第二分科会

テーマ(燃料問題と生鮮食品について)

## ◎参加申し込み

生活者会議に参加される方は百円を添えて二月二十五日までに氏名及び住所を書いて申し込みください。

## ◎申し込み先

登別市教育委員会社会教育課 電話五局五六六三まで。

# ただいま

## 不足しています

できるだけ

一円五・五円玉を

利用しましょう

最近一円玉と五円玉の不足により、商店等のつり銭に支障がみられますが、昭和48年9月末の発行枚数は一円玉が二二億枚、五円玉が四二億枚になっています。これを国民一人当たりにしますと一円玉二〇枚、五円玉四〇枚になります。したがって、不足の原因は、その大部分がみなさんの手元にあつて利用されていないからと思われまふ。

現在、国では一円玉・五円玉を使用する運動を起していますので、みなさんも買物の際、一円玉・五円玉もご利用下さい(観光商工課商工係)

テーマ(ゴミ処理問題とノー包)

# 股関節脱臼

## の検査

市では、例年室蘭保健所の協力を得て乳児の股関節脱臼検査を行なっております。

今年も春にひきつづき、次の日程により脱臼検査を実施いたしますので対象者は、もれなく受診され、すこやかにおそだてください。

### ○対象児

生後三ヶ月以上の乳児  
 ○受診料 一人 一五〇円

実施月日	受付時間	実施場所	対象地区
1月30日	13時00分-15時00分	鷺別公民館	鷺別町 上鷺別町 別町 川上町
1月29日	10時00分-15時00分	中央公民館	馬山町 別町 富浦町
1月30日	10時00分-12時00分	登民会館	別町 登別町 温別町 登別町

### 青少年の非行を防ぐために



話し合いのある明るい家庭を

## 婦人相談開設

### のおしらせ

身上、生活、その他いろいろの心配ごとや悩みがあり、心の中をうちあけて相談したいが身近に適当な人がいない、誰に相談してよいのか、などで困っているご婦人は是非この機会においで下さい。相談料金は一切いりません。又、個人の秘密は固く守ることになっていきますから、安心して相談してください。

### ◎相談事項

家庭内外の紛争  
 家出し行先がなく困っているご婦人をおあずかりし、更に将来の身の振り方についてお話しします。結婚、夫婦間の問題、男女間の問題など。  
 生活問題  
 自立するための必要な就職資金の貸付の相談連絡などのお世話をします。

### ◎相談員

北海道婦人相談所相談員

期 日 一月二十三日(水)

午後一時～四時まで

会 場 中央公民館和室

なお、くわしい事は、福祉事務

## コーラス教室を開設します

### 登別市成人学校

市教委では、職場や家庭を、明るい歌声で包もうということで、次のとおり「コーラス教室」を開設いたします。

無料で受講できますので、ぜひ申し込みされますようご案内いたします。

- △ 科目 コーラス教室
- △ 講師 阿相 洋
- △ 場所 中央公民館
- △ 期間 二月六・一三・二〇  
二七・三月六・一三  
二〇・二七日  
(計八回)
- △ 時間 十九時～二十一時

所生活相談所(電話五局二二二一)  
 にお問い合わせください。

- △ 受講料 無料
- △ 教材費 自己負担
- △ 申し込み方法 ハガキ又は電話で申し込み  
くみください。
- △ 申し込み先 登別市教育委員会社会教育課(電話五―五六六三)まで
- △ 定員 二十五名(申込順)

今月は  
 市民税・国民健康保険  
 除税の第四期分の納  
 期月です。忘れず  
 自分で窓口へ

## 道夫の家



## 除雪作業に 協力を

道路はみんなのもの、道路  
 に雪を捨てないでください



# 公営住宅の

## 補充入居者を募集

市では、公営住宅の補充入居者をつぎにより募集しますので、入居希望者は申し込んでください。

この補充入居とは、今回の申し込者のうちから入居者を決定して登録し、公営住宅に空家ができたときに登録者の入居順位（順位は抽せん等によってきめます。）によって入居できることとなります。したがって、今回申し込みをしなると次の募集まで申し込みをすることはできません。

### ▽入居資格

公営住宅の入居申し込みをしうとする方は、次に掲げる事項に該当しなければなりません。

- ・現在、登別市内に居住している
- ・または、登別市内に勤務先がある方で、現に住宅に困まっていることが明らかとなります。
- ・収入によって入居できたりできなかったりします。入居できる収入月額（所得月額）は、つぎのとおりです。

一種 収入月額が三万円以上  
五万八千円以下

二種 収入月額が三万円以下

・現に同居し、または同居しようとする親族のある方で単身者は入居することができません。

### ▽募集団地 全団地

### ▽申し込み受付期間

一月二十一日から一月二十八日まで

### ▽申し込み受付場所

市建築課住宅係へ、直接申し込み書を持参して申し込んでください

### ▽その他

申し込み用紙は、市建築課住宅係及び市の各支所にあります。その他不明の点があるときは、建築課住宅係へ問合せください。

## あなたも今から

### 入れる

## 五年年金加入の

### お知らせ

今回の法律改正により、どの制度からも年金を受けることのできない方々を対象に、再度国民年金（五年年金）に加入することができることになりました。

### 加入できる方

明治三十九年四月二日から明治四十四年四月一日までの間に生れた方、但し、次の方は除かれます。  
・日本国民でないか又は日本国内に住所のない人

・国民年金、厚生年金等被用者年金の被保険者、又は組合員である人。  
・他の年金制度から年金を受けて

いるとき、又はその要件を満たしている人。

### 保険料

保険料額……一ヶ月……九〇〇円納める期間……五年間

（昭和四十五年六月からの分をさかのぼって納めることができます）

### 給付

老齢年金 年額九六〇〇〇円  
障害年金 年額三〇〇〇〇〇円  
（重度の障害にかかったとき）

### 支給開始

六十五歳に達した後保険料を納めた期間が、五年に達したとき、又は五年に達した後六十五歳に達したとき

### 加入できる期間

昭和四十八年十月一日から昭和四十九年三月三十一日まで

### 加入の手続

市役所年金係か又は最寄の支所で行政してください。

### その他

年金のことがよくわからないときは、市役所年金係に気がるにご相談ください。

## ご寄贈ありがとうございます

### ごさいます。

### △愛情銀行▽

大友専之助 十万円  
村上忠雄 十万円  
商工会議所青年部 六万二千三百六十一円

浅沼春次郎 五万円  
門西軍策 四万六千二百二十円

登別砂利協同組合 一万四千円

組合員一同 二万四千円

役員 四万五千円

職員 一万七千円

登別温泉めぐみ会 二万円

友愛青年連盟登別支部 一万円

高橋商事 五千円

道コン主婦会 四千六百五十円

奥秋艶子 三千円

登別市給食センター従業員一同 二千五百二十九円

登別市建設部一同 二千三百円

パールイ 二千六百六十八円

桐木正晴 一千円

淡木玲子 一千円

### △物品寄贈▽

万世閣 丹前他 五千点

中村薬局中村芳子 香下 十一足

石橋 勇 衣類 二十点

武田 勝 衣類 三十点

高松幾三郎 衣類 五十点

小沼フサヨ 雑巾 七十枚

栄井敬明 衣類 三十点

坪島フヨ 衣類 十一枚

匿名二名 七十六点

### △古切手寄贈▽

持丸虎太郎 七百三十四枚  
登別市給食センター親睦会 三百五十枚  
観別東小学校児童会 三千九百八十六枚  
広田要子 四百五百枚  
匿名 二百五十一枚

## 冬の交通事故を絶滅しよう

- ◎スノータイヤ、タイヤチェーンをつけましょう。
- ◎雪みちでは急ブレーキ、急ハンドルをしない。
- ◎滑るみちでは車間距離を十分に。

